




11月13日(火) 搬入発売

	<p>●<sup>オボ</sup>溺れてみてよ <span style="float:right">新刊</span></p> <p>著: <sup>サキヤ</sup>崎谷はるひ(ill:<sup>ハスカワ アイ</sup>蓮川 愛) <span style="float:right">予価600円+税</span></p>	ルチル文庫
	<p><b>大人気慈英&amp;臣シリーズスピンオフ!!</b></p> <p>〈あらすじ〉</p> <p>記録的な猛暑の中、エアコンの効かない安普請な自宅のせいもあり体調を崩した大仏伊吹は、恋人・佐藤一朗の家でしばらく同居することに。芸能事務所に所属する駆け出しのダンサーである伊吹は、区役所勤務の佐藤に合わせて起床し、仕事に出かけるまでの間はトレーニングにあてていた。ある日、ランニング中、泣いている少年を見つけ声をかけようとしたとき、その少年が「ユーチューバーのイブキだ!」と声をあげる。伊吹が出ているダンス動画を見ていたらしく、伊吹はその少年・湊斗にすっかりなつかれる。不登校らしい湊斗は何か事情を抱えているようで……。</p>	
	<p>ISBN:978-4-344-84350-9</p>	

	<p>●<sup>サバク</sup>砂漠の王子と<sup>オウジ</sup>忍びの恋 <span style="float:right">新刊</span></p> <p>著: <sup>ノハラ シゲル</sup>野原 滋(ill:<sup>カワイチ</sup>ハル) <span style="float:right">予価630円+税</span></p>	ルチル文庫
	<p><b>砂漠の王子のボディガードは本物の忍者</b></p> <p>〈あらすじ〉</p> <p>海外からのツアー客で賑わう観光施設・忍者村でアトラクションの主役をこなす隼人は実は本物の忍者の末裔。施設を訪れた砂漠の国の王子・サラムをアクシデントから救った隼人は、大のニンジャ好きであるサラムから大いに懐かれてしまう。母国王家を説得して留学生として再び来日したサラムのボディガードを務めることになった隼人だが!?</p>	
	<p>ISBN:978-4-344-84351-6</p>	

	<p>●<sup>ワカシヤチヨウ</sup>若社長と<sup>ジュンアイ</sup>純愛ごちそうキャンプ <span style="float:right">新刊</span></p> <p>著: <sup>イマジョウ</sup>今城けい(ill:<sup>コマシロ</sup>駒城ミチヲ) <span style="float:right">予価630円+税</span></p>	ルチル文庫
	<p><b>星空の下、美味しいキャンプごはんをあなたと。</b></p> <p>〈あらすじ〉</p> <p>カラフルなテントが並ぶ蜂谷キャンプ場で、雑誌社で働く白玉純は今日も一人でテントを張ってごはんを作る。そんな至福のひと時に、気になる人が現れた。いつも一人で名前も知らない、声もかけづらい雰囲気ソロキャンパーの男性。深山という名を知ってからはじめは白玉が一方的に喋りかけるという間柄だったが、白玉がキャンプごはんを振舞ったりするうちに徐々に仲良くなっていき、いつしか居心地のいい距離感に。だが時たま「隣合っている星が傍にいるとは限らない」と深山は他人を寄せ付けられないような面を見せる。ある日、白玉が勤める雑誌社と大手スポーツ用品メーカーとの大きな企画で先方に赴いた時、社長だと紹介されたのがキャンプ場では見たことのないスーツを着こなした深山澄仁でー!?</p>	
	<p>ISBN:978-4-344-84352-3</p>	

	<p>●<sup>キコウシ</sup>貴公子さまの<sup>デキアイ</sup>溺愛ごはん <span style="float:right">新刊</span></p> <p>著: <sup>ムヅキ</sup>弓月あや(ill:<sup>オダ リョウカ</sup>緒田 涼歌) <span style="float:right">予価630円+税</span></p>	ルチル文庫
	<p><b>あなたがくれたのは、美味しいご飯とたくさんの愛。</b></p> <p>〈あらすじ〉</p> <p>文明の花開く大正時代。銀座の裏道でひとり、人買いから逃げ出しぼろぼろな姿で倒れていた晶は、通りかかった侯爵家次男・音羽夏彦と出会う。哀れむなと突っぱねる晶だったが、流されるまま屋敷へと招かれ、美味しいご飯にお風呂、更には「働きたい」という意思を伝えると、夏彦馴染みの『洋食くしだ亭』へと連れ出され店主・榎田の下で働かせてもらうことに。たくさんのものを与えてくれる夏彦の優しさの理由も、それを心地よく思う晶自身の気持ちも分からないまま充実した日々を過ごしていたある日、婚約者がいるはずの夏彦に突然キスされて——!?</p>	
	<p>ISBN:978-4-344-84353-0</p>	